

匝りの里へ到着したランナー



## 匝りの里でたすきつなげる 未来への道1000km縦断リレー

青森県から東京都まで東日本大震災の被災地を縦断する「未来への道1000km縦断リレー2018」が本市を通過し、そうさ観光物産センター匝りの里でたすきの授受が行われました。

リレーは7月24日に青森県をスタート。8月6日に旭市の中継所から6.1kmの道のりを走り終えたランナー7人は、多くの人に迎えられて次の区間を担当するサイクリストにたすきを託しました。歓迎セレモニーも行われ、福富町区の皆さんによる祭り囃子の演奏で会場を盛り上げました。

## 「平和の像」に千羽鶴を 過去最多 11万2千羽の折り鶴

八日市場駅前「平和の像」に千羽鶴をささげるセレモニーが8月1日に行われ、中学生の代表やボーイスカウト、ガールスカウト、シニアクラブ連合会が参加しました。

式では、市民や各種団体から寄せられた計11万2千羽がささげられた他、平和都市宣言の朗読や「戦争のない未来へ」と題された平和作文が発表されました。

今年寄せられた折り鶴は過去最多で、平成9年の開始当初の約10倍。43団体と31人から寄贈がありました。7月に実施した平和事業の企画展で来場者から寄せられた短冊も添えられました。



寄せられた折り鶴を「平和の像」にささげる参加者

神楽師の衣装を身につけて地区内を巡行した御神幸行列



## 厳かに御神幸行列 富谷・愛宕神社祭礼

八日市場口・富谷区の愛宕神社の祭礼が、7月23日・24日に行われました。

23日は、子どもたちによる巫女舞が披露された後、白装束に身を包んだ神楽師による御神幸行列が行われ、囃子の音色に合わせて厳かに地区内を巡行しました。また24日は、神輿が威勢よく練り歩き、大きなにぎわいを見せました。

## 7/23 私募債利用でソファ寄贈

マルナカ工業株式会社(安久山)から隣接する八日市場学園に対して、生徒用ソファ3台が寄贈されました。千葉銀行が取り扱う地方創生私募債「みらいはぐくみ債」を利用したもので、同学園で贈呈式が行われ、太田益生代表取締役から鈴木康利園長に目録が手渡されました。



マルナカ工業・太田代表取締役(右)と八日市場学園・鈴木園長

## 7/23 中学生硬式野球 全国選抜へ



匝瑳リトルシニアのメンバーら

中学生硬式野球の全国選抜大会への出場を決めた、匝瑳リトルシニアの主力メンバーが、太田市長を表敬訪問しました。同チームは、千葉、茨城両県の43チームで構成される東関東支部の代表として同大会へ2回目の出場。主将の酒井拳伸さんは「1回でも多く勝ち進みたいです」と意気込みを語りました。



## 活気あふれる夏の夜 各地で市民イベント開催



やぐらを囲んで踊りを披露

### のさかふれあい祭り

のさかアリーナ周辺を会場に7月21日、のさかふれあい祭りが行われました。元気いっぱいの“子どもみこし”からはじまった祭りは、のさか太鼓の演奏やピアダンス、有志による踊りが披露された他、バスケットボールや卓球などに関連したゲーム企画「スポーツ祭り」などで盛り上がりを見せました。



会場となった通りは、多くの人が行き交った

### 市場まつり

八日市場の由来となった“市”を夏の夜に再現し、商店街に一層のにぎわいを創るイベント・市場まつりが7月25日、八日市場本町通りで行われました。歩行者天国となった通りには出店が立ち並び、特設ステージでは子どもたちによるダンスの発表やショーなどが行われ、大勢の家族連れなどでにぎわいました

## 迫力の“けんか神輿” 東谷・八坂神社祇園祭

平和地区東谷では7月27日、八坂神社祇園祭が行われました。

この祭りは、神輿を荒々しくもみ合うのが特徴で“けんか神輿”の異名を持ちます。神社を出発した一行は、神輿を先頭に区内を渡御。招かれた家々の庭先や路上で、神輿を左右に大きく傾けたり、地面に押し倒したりなどすると、その迫力に周囲の見物客とともに一層の熱気を帯びました。



神輿を地面に倒す担ぎ手たち

## 掛け声とともに威勢よく 籠部田・星宮神社祭礼

八日市場ハ・籠部田区で7月29日、星宮神社の祭礼が行われました。

この日は、前日までの台風12号の影響で朝から蒸し暑い中で、3基の神輿が繰り出して、大きな掛け声で威勢よく渡御。一日かけて地区内を練り歩きました。



3基の神輿が威勢よく渡御

## 8/23 全中・走り幅跳び 優勝を報告

太田市市長(右)から花束を受け取り、笑顔で優勝を報告した白土さん



八日市場第二中学校2年の白土莉紅さん(横須賀)が、全日本中学校陸上競技選手権大会に出場。女子走り幅跳びで5m72を記録し、上級生を抑え優勝しました。太田市市長を表敬訪問し、日本一に輝いた喜びを報告しました。なお、インタビュー内容などの詳細は10月号でお知らせします。

## 8/4 “暖暖”の夏祭り

デイサービス施設・暖暖<sup>だんだん</sup>で8月4日、「夕べのつどい」が開かれ、野手囃子保存会の協力による囃子披露の他、手作りみこしの渡御が行われました。運営責任者の鈴木幸江さんは、開設10年を迎えて「皆さんに知っていただき、多くの人に利用してほしいです」と話していました。



野手囃子保存会(左)の演奏に合わせて手作りみこしを担ぐ利用者